



蓮沼出張所

は決して多いとは思っていません。

Q 市内の幹線道路の整備について県へ要望はしているのか。

A 市長 県に重点的に要望しています。

中でも主要地方道、飯岡一宮線バイパス、木戸川架橋を含めた小松浜工区の整備、成東駅南口線の新規事業の2つを特に強く要望しています。

Q 市道について危険箇所をどのように把握しているか、また、今後の整備計画を伺います。

A 都市建設部長 市道の道路整備は、実施計画に基づき、幹線市道5路線、及び一般市道7

路線の道路拡幅や歩道の設置を実施しています。

また、県道飯岡一宮線の木戸川の橋で事故があった所も含めて、何とか整備していきたいと思っています。

Q 庁舎機能について松尾、蓮沼庁舎の今後について。

A 市長 出張所として大変少人数で運営をし、業務の内容、人数から比べ大変大きな建物となっています。

整理をするのか、有効活用を図るのを見きわめる必要があると思っています。松尾庁舎は、耐震の結果から、まず壊して、そ

の後、この地域をどうするかを考え進みます。

蓮沼庁舎は、昔から地域住民の皆様方が、ずっと蓮沼村役場を中心として地域コミュニティを作ってきたと思います。

蓮沼庁舎を、住民の皆様方の役に立つ使い道を考えていきたいと思いま

Q 地元蓮沼地区として、来年度から検討に入っていたかどうかについて。

A 市長 検討をするというところにつきま

しては、しっかりとやっていかなければいけないと思っています。

個人質問



小川 吉孝 議員

・TPPについて

Q 市長は山武市の基幹産業は農業だと本当に思っていますか。

A 市長 地域のあり方やまちづくりから考えると、農業をしつかりとらえていかなければいけない。この地域で農業

を捨てて将来のまちづくりはあり得ないと考えています。

しかし、生産額から見ると商工業のほうが大きいという認識は持っています。

Q TPPについて、市長の考え、感想を伺います。

A 市長 的確な答えはできないが、農業だけを考えれば、特に米農家に対する影響、米価に大きな影響が出てくると思っていますので、山武市の農業にとっては好ましくないと考えています。

Q 認定農家等の方々の意見は市へ届いていますか。

A 経済環境部長 認定農業者会の水稻部会で意見がありました。①農家の所得は補償されるべき。

②農家の所得補償が確実に実施されることを前提に参加もやむを得ない。

③成田空港が近くにある地の利を生かし、農産物の流通基地等を整備し、海外向けの販売ができるか。などの意見がありました。



山武市は全国有数のネギの生産地です。

Q TPPがもし実行された場合、農家や市は痛手をこうむると思っています。TPPが実行された場合、今現在の農業の収入の3割は減になると思っています。そんな厳しい中、農家の経営、あるいは山武市の農業は、どうなるのか。市長はTPPに反対なのか、賛成なのかぜひ伺います。

A 市長 分かりませんが、反対なのか、賛成なのか、反対すればTPPに賛成なのか、反対なのか、反対すれば日本の農業は完全に守れますというのであれば、それは反対を貫くことも一つの方法だと思います。最終的には国が決めていくことですが、私が要求

することは、日本の農業が成り立つために、TPPに参加するのであれば、しっかりとした補償制度を作ってほしいという訴えをしていくことだと思います。

Q 山武市として国に要望などを考える必要がありますか。

A 市長 農業の荒廃は防がなければなりません。農業が成り立つような行動は起こせるといふことです。

Q 一般行政について市の許認可をめぐって事件があり、対策として、職員に不当要求阻止の研修会を実施したと聞きました。再び